



# 目黒めいすい広場

令和5年3月31日発行 第17号 目黒区明るい選挙推進協議会  
(〒153-8573 目黒区上目黒2-19-15 / TEL: 03-5722-9299)



「目黒めいすい広場」は、明るい選挙推進委員の情報交換や選挙に関する情報提供を目的に、年2回発行しています。今号では、区議選の啓発グッズ、地区別推進委員会、教育機関と連携した主権者教育等についてお知らせいたします。明るい選挙推進活動の際にご活用ください。

## 4月23日(日)は

### 目黒区議会議員選挙の投票日です!

目黒区議会議員選挙用に啓発グッズを作成しましたので、是非啓発活動にお役立てください! また、常時でもお配りいただける、メモ帳・ボールペン等の用意もございますので、気軽にご相談ください。



▲ポスター



▲ウェットティッシュ



▲折り紙



▲紙風船



▲ゴム風船



## 3年ぶり! 地区別推進委員会

令和4年10月、対面では3年ぶりに、各地区(北部・東部・中央・南部・西部)で地区別推進委員会が開催されました。

効果的な啓発活動をテーマに、各推進委員のみなさんから、日ごろの啓発方法や工夫している点などについて、活発な意見交換、情報共有が行われ、推進委員同士のコミュニケーションも深まりました。



## 小学生から投票体験

区内小学校の6年生を対象に、選挙や政治について考えるきっかけとなるよう、選挙についてわかりやすく伝える出前授業や模擬選挙を実施しています。

授業では、選挙に関する基礎的な情報や歴史などを、スライドショーやクイズを用いてわかりやすく説明しています。その後、実際の選挙資材を使用した投票体験、計数機を使用した開票作業など、本物の選挙に近い形で模擬選挙を行っています。

### ▼選挙クイズの一部

1回の国の選挙を行うには、  
どれくらいのお金がかかるでしょう？

500万円 (ペンツ1台)

3000万円 (家1軒)

600億円 (スカイツリー)

印刷 009 : 75

## 八雲小学校 (R4.12.12)

八雲小学校の6年生を対象に出前授業を実施しました。模擬選挙では、実際の卒業アルバムのタイトルを投票により決めることとして、各タイトルの提案者の想いを掲載した選挙公報を読み、選挙演説を聞いて、真剣に投票先を選んでいました。

児童からは、「選挙は自分たちの身近にあるもので、決して自分たちとはほど遠いものではないことを知れた」「私が投票したタイトルは選ばれなかったけれど、『考えの違い』というものを理解できた」といった感想が寄せられました。



▲投票を見守るめいすいくん



▲開票作業を体験中

開票結果	
① いろどり	13票
② 輝く空	9票
③ 颯爽	23票
④ 足跡	15票



## 東山小学校 (R5.1.27)

東山小学校では、「東山区」の区長を選ぶという設定で投票を行う内容の出前授業を実施しました。候補者の演説や選挙公報を通じて選挙の争点となった大型国有地の活用策について考え、模擬選挙を行いました。

児童からは、「初めての投票体験で楽しかった」「選挙があった時、自分なら誰に票を入れるかを考えてみたい」といった感想が寄せられました。



▲両面色違いのファイルを使ってクイズに参加

## 高等学校での主権者教育

新たに選挙権を得る世代である高校生を対象に、「学生団体ivote」<sup>アイヴォート</sup>(※若者と政治のキヨリを近づけることを活動の目的とした学生団体)との連携により、出前授業・模擬選挙を実施しています。実施に当たっては、模擬選挙の1週間程前から校内には候補者のポスターが貼られ、選挙公報も前もって配布されるなど、事前に選挙について考えられるような期間が設けられています。

ivote の講義では、若者目線での日常生活と政治の関わりや主権者としての自覚の大切さなどが語られ、模擬選挙では、各候補者の主張を演説で聞いたうえでグループワークを通じて投票先を決め、実際の選挙資料を使用して投票を行いました。また、選挙管理委員会事務局職員による講話では、投票の流れや17・18歳の選挙運動の注意点、若者の投票率などについて、選挙クイズを交えて生徒たちの関心を引くように説明しました。



▲校内に貼られたポスター

## 私立トキワ松学園高等学校 (R4.12.17)

私立トキワ松学園高等学校の2年生122人を対象に、「ジェンダー平等」をテーマに模擬選挙を行う内容で出前授業を実施しました。

授業後には、ivote が司会となり、生徒3名にインタビューを行いました。生徒からは「学校では政治の話をしづらいが、クラスの人と意見を共有できるいい機会になった」「もっと同級生と政治について話したい」などの意見が出ました。

▼ivote (左) とインタビューを受けた生徒 (右)



## 都立目黒高等学校 (R5.3.9)

都立目黒高等学校では2年生 216 人を対象に、「SDGs とジェンダー問題」をテーマに模擬選挙を行う内容で出前授業を実施しました。

模擬選挙では、「祐天寺県」の知事を選ぶという設定で、候補者3人がテーマに沿って「オールジェンダートイレの設置」「都立高校の教員にジェンダー研修」「管理職の女性比率引上げ・男性の子育て支援」などの政策について演説を行い、生徒はグループワークなどを通じて投票先を決めました。



▲ivote による講義

児童・生徒の意見や学校の要望を取り入れながら、さらにわかりやすい講義ができるよう、内容の充実を図っていきます。



# 明るい選挙啓発ポスター作品展示会

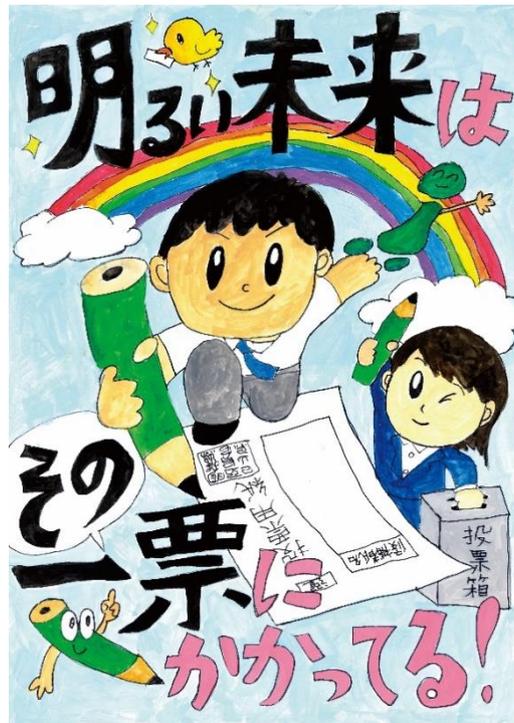
令和5年1月12日(木)～20日(金)、目黒区総合庁舎西口ロビーにおいて、目黒区明るい選挙推進ポスターコンクールで入賞した30作品の展示会を実施しました。

いずれも若い感性と豊かな表現力にあふれた作品であり、西口ロビーを彩りました。



目黒区最優秀賞  
館野 仁さん(洗足学園小学校4年)

中学校の部最優秀賞  
岡 もも乃さん(第八中学校3年)



高等学校の部最優秀賞  
角田 美彩子さん(トキワ松学園高等学校3年)



## 編集後記

令和4年度も、感染症対策を講じたうえでの選挙執行、制限がある中での啓発活動となりましたが、3月からマスクの着用が個人の判断に委ねられるなど、少しずつ以前までの生活が戻りつつあります。4月23日執行の目黒区議会議員選挙の啓発では、中目黒駅周辺で約4年ぶりに街頭啓発を予定しています。区議選は目黒区民にとって、最も身近な選挙ですが、国政選挙に比べて投票率が低い傾向にあります。投票率向上のため、事務局としても皆さまとともに啓発活動に取り組んでまいりますので、引き続き投票参加への呼びかけなどご協力をお願いいたします。

目黒区選挙管理委員会事務局